

発想を記憶へ

結果公表

Idea

Design

KOSHIDO
Interior design
Competition



* 弊社物件「ピオネロ山鼻」

はじめに

応募総数 114 件

応募学校数 18 校

恒志堂として初のデザインコンペにもかかわらず、個人、学校からたくさんの応募が寄せられました。

参加して下さったすべての方に、この場を借りて御礼申し上げます。

コンペを行う中で皆さまから寄せられた質問は、今後の活動にいかしていきたいと思えます。

今回いただいたすべての作品を拝見いたしましたが、

我々にとって「学生の突飛なアイデア、面白い発想を発掘する」という目的は十分に叶えられました。

学生の皆さんにとっては如何でしょうか？

受賞者も、賞に入らなかった皆さまもコンペ参加を通して何か得るものがあれば幸いです。

また、弊社のコンペに限らず今後も積極的に自分の作品を生み出して行ってほしいと思えます。

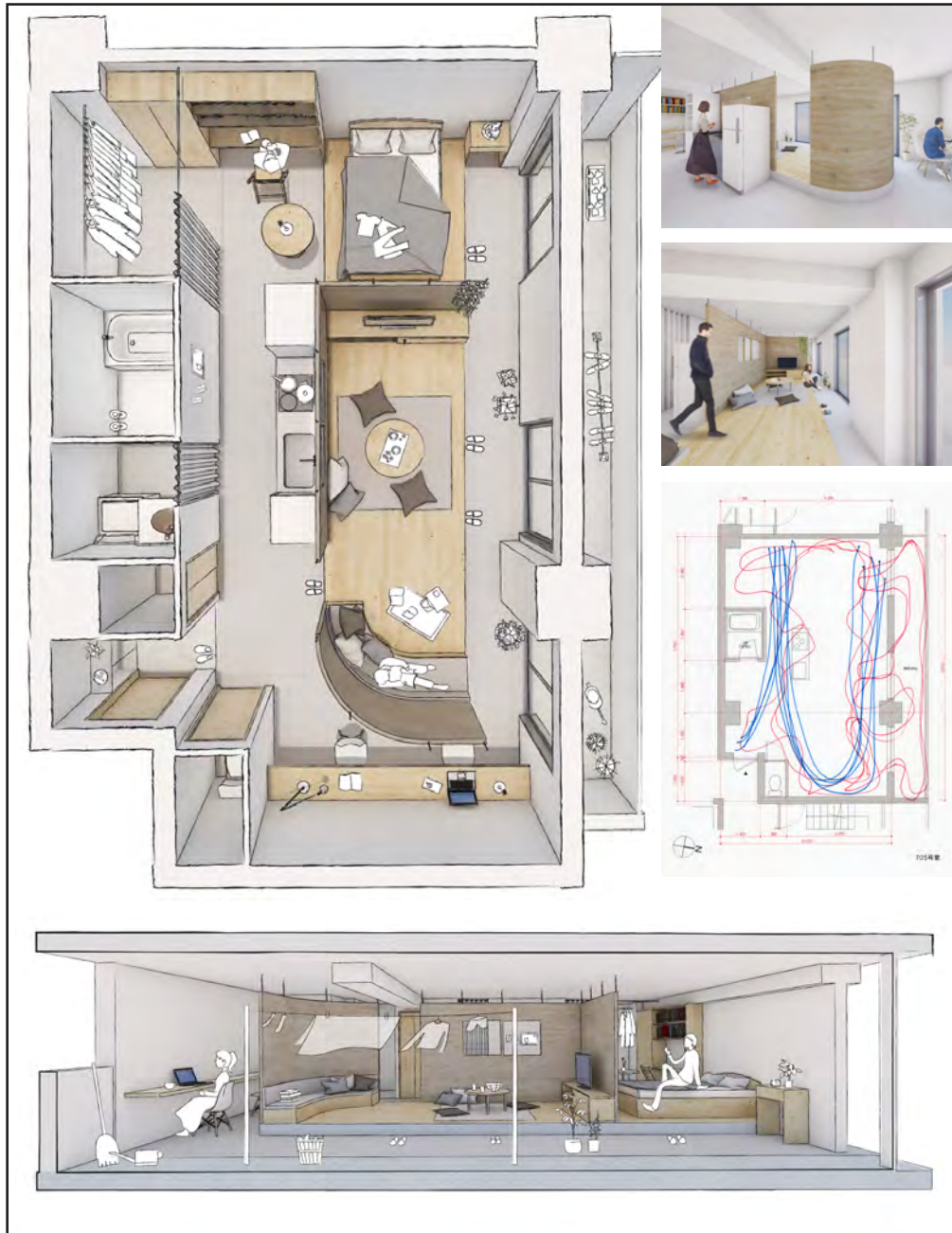
皆さまの今後のご活躍をお祈り申し上げます。

改めて、当コンペにご参加いただいた学生の皆様、学校関係者様

本当にありがとうございます。

では、次ページより受賞作品を発表いたします。

最優秀賞



○作品名：「U字路の家 - 揺蕩う暮らしのすゝめ -」

○制作者：井上あい・藤原悠

○学校名：京都府立大学大学院

○学部 / 専攻名：生命環境科学研究科 / 環境科学専攻

○作品コンセプト

流動的な現代では寛容さが必要であると考えています。

余剰性を与えることにより、自由な振る舞いが溢れだし、居場所が増え、より寛容な賃貸住宅になるのではないかと考えます。

家の中を散歩したり、その途中で本を読んだり、植物を愛でたり、外を眺めてみたりなどの振る舞いが部屋全体に溢れ出し、余剰性を持つ空間が新たな発想を住み手に与えてくれるかもしれません。

この一部屋で揺蕩うような暮らしができることを期待します。

●審査員の評価

- ・ コンペ作品としての完成度が非常に高い
 - ・ 北欧 + 和 を思わせるデザインが◎
 - ・ 部屋に入ってすぐにU字路が見え、インパクトがある
 - ・ モデルルームとしても活用できる
 - ・ 実際に住むことを想定しても実用的な空間になっている
- △賃貸マンションより分譲マンション向き

優秀賞



○作品名：「貯光箱」

○制作者：池田藩（大沼亮太郎・池田昇太郎）

○学校名：北海道大学大学院

○学部 / 専攻名：工学院 / 建築都市空間デザイン専攻

○作品コンセプト

北面採光の特徴である安定した柔らかな散乱光を最大限に取り入れ、暑すぎない夏と厳しい冬を繰り返す北海道の気候に沿った住環境を提案します。

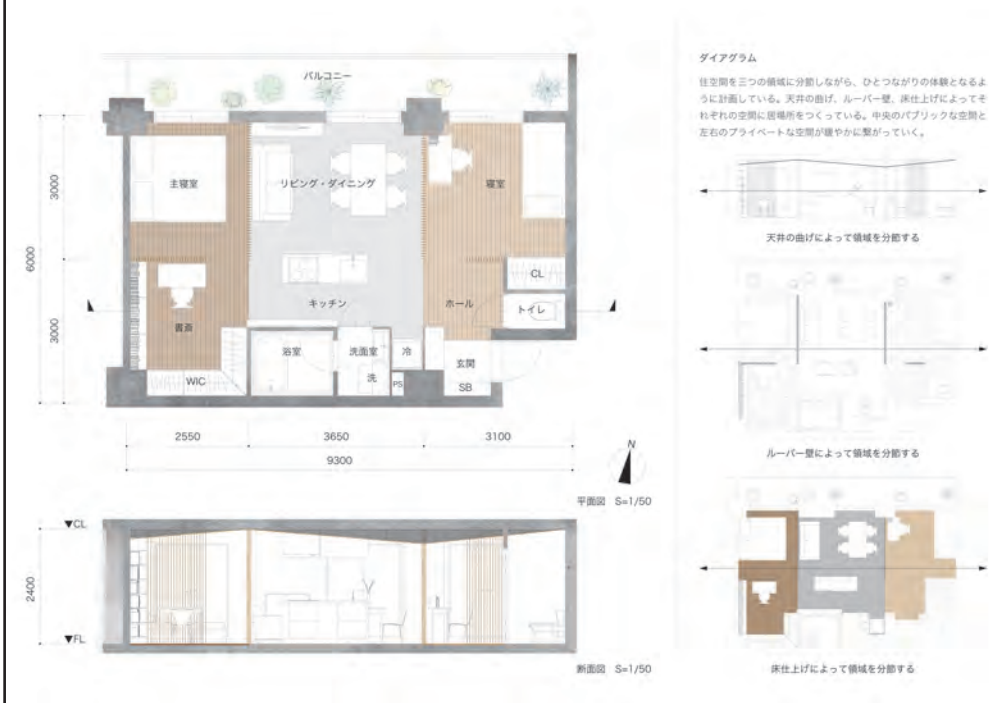
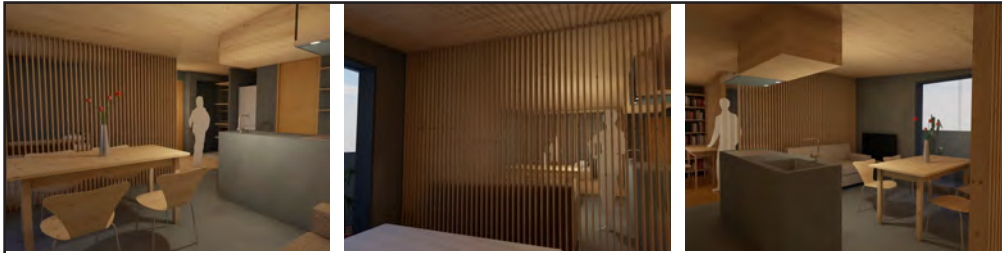
北面採光の特徴を最大限に活かすために、内装を可視光を室内に拡散させる白磨き漆喰を基調とし、北側にリビング ダイニングや書斎を配置しています。また、光環境を損なわない為に内壁は設けず、カーテンや床のレベル差で部屋を緩やかに分けます。

●審査員の評価

- ・機能面では応募作の中で最も実用的
- ・採光性が非常に高い
- ・北海道のライフスタイルが考えられている
- ・正当性◎

△堅実的だが、インパクトが弱い印象

入選



○作品名：「居場所をつなぐ家」

○制作者：白石晃

○学校名：京都府立大学大学院

○学部 / 専攻名：生命環境科学研究科 / 環境科学専攻

○作品コンセプト

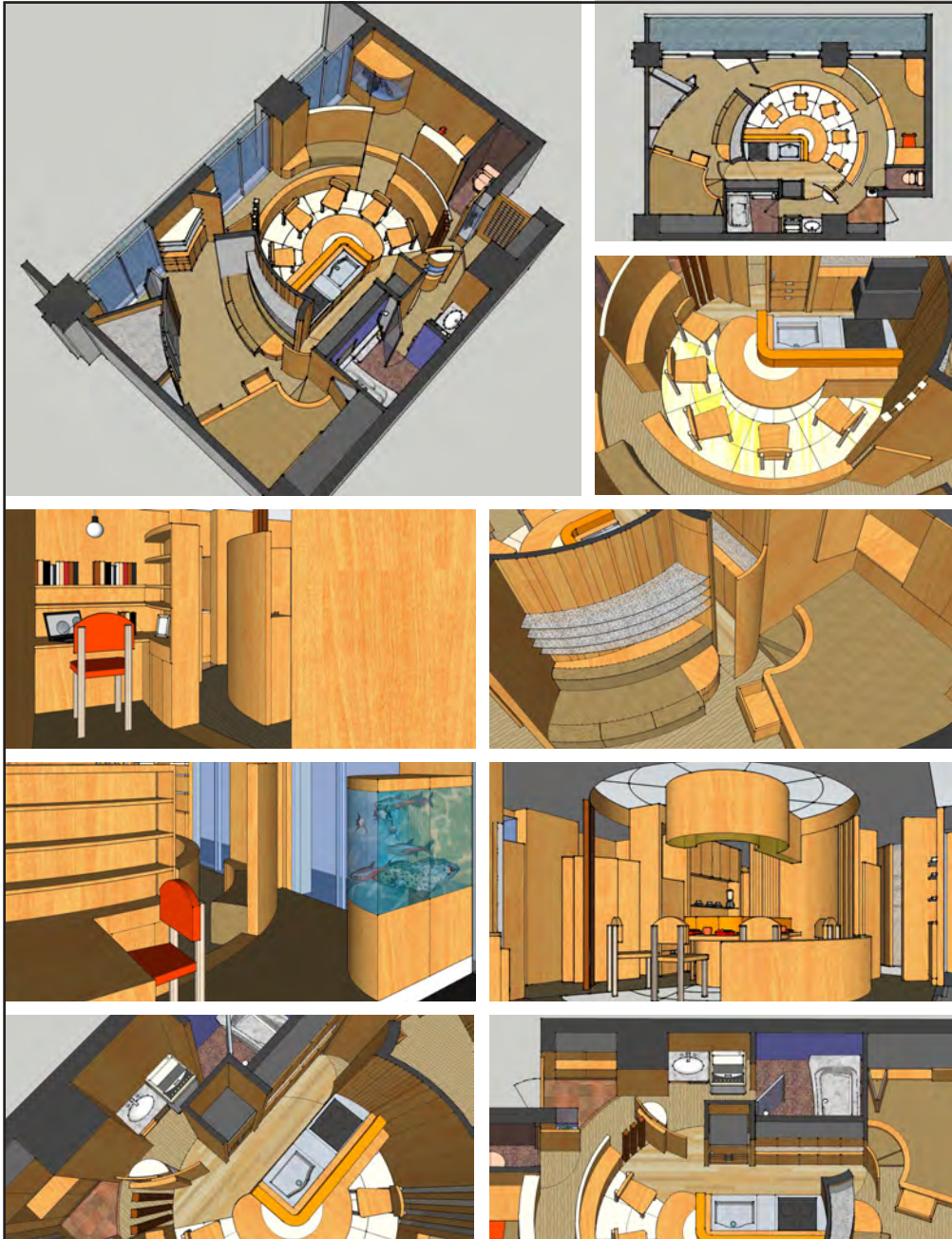
住空間を3つの領域に分節しながら、ひとつながりの体験となるように計画しました。天井の曲げ、ルーバー壁、床仕上げによってそれぞれの空間に居場所を作っています。中央のパブリックな空間と、左右のプライベートな空間が緩やかに繋がっていくことを考えました。

この家では、どこにいても家族の気配を感じられるように、壁で完全に閉じてしまう空間を作らないようにしています。また、全体として木材を多く使うことで温かみのある落ち着いた空間となるよう計画しています。

●審査員の評価

- ・和モダンのデザイン◎
 - ・現実的な間取り
 - ・光の使い方、天井を曲げるアイデアが良い
 - ・プレゼン資料が見やすくまとめられている
- △インパクトに欠ける印象

入選



○作品名：「同心円の縁結び」

○制作者：神谷虎太郎

○学校名：静岡県立天龍高等学校

○学部 / 専攻名：総合学科 / 建築・デザイン系列

○作品コンセプト

円に縁の想いを込めて作成しました。

良く沿うもの同心円を中心に、円のカウンターテーブルを設け、家族や友人とのふれあいや、一人で静かに過ごすという生活のどんな場面にも対応できる食事空間を出発点としました。この円カウンターは空間の風通しを良くし、コミュニケーションを促します。

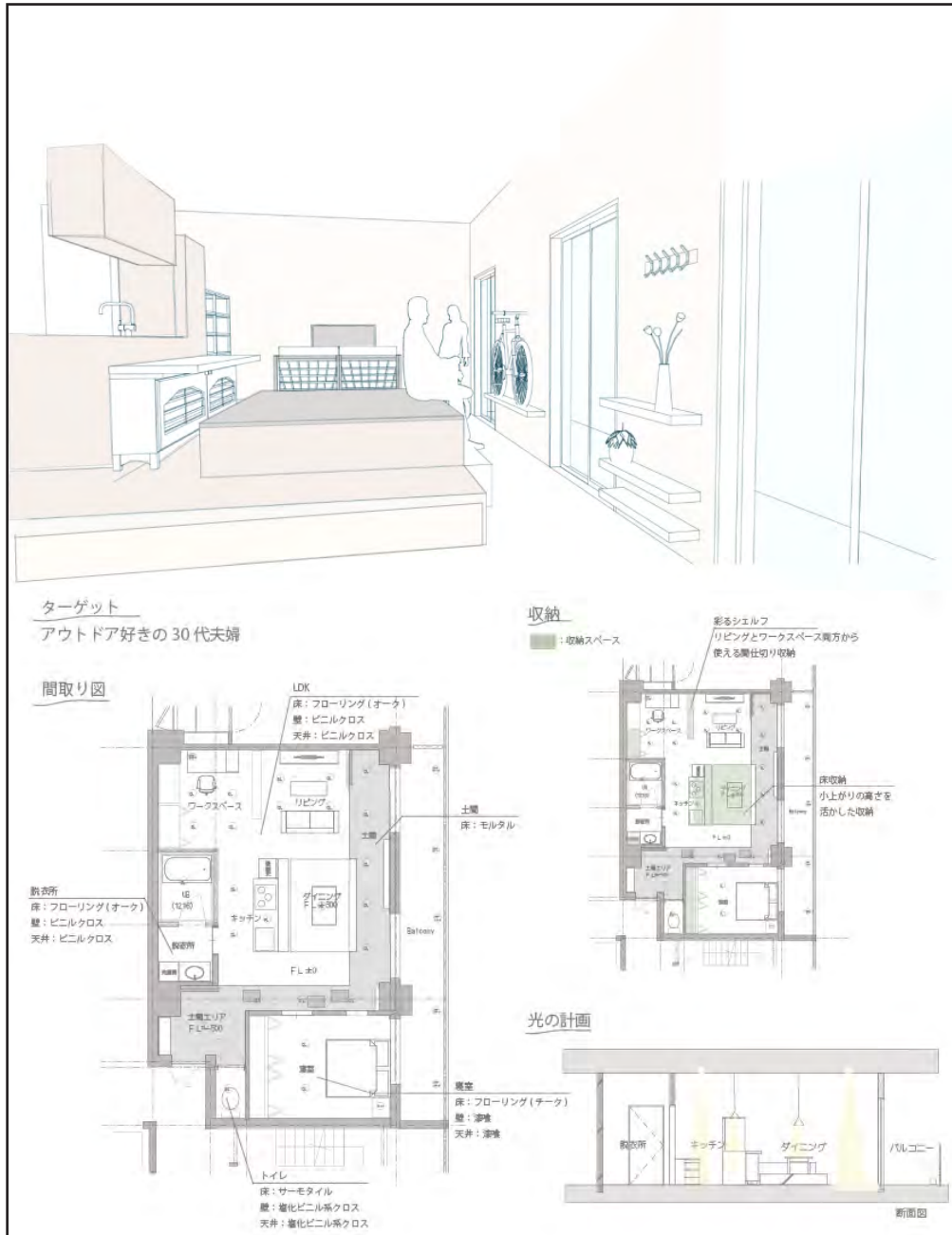
また、円と直線が織りなす行き止まりが、寝室やサニタリーをよりプライベートな空間として提供してくれます。

2LDKの機能は果たしつつも、ワンルームの解放感を併せ持っています。

●審査員の評価

- ・今作の高校生 No.1 のプラン
 - ・アイデア、デザインが面白い
 - ・プレゼン力が高い
- △実用性が低い

入選



○作品名：「土間でつながる」

○制作者：長瀬華英・鈴木佳奈

○学校名：相山女学園大学

○学部 / 専攻名：生活環境デザイン学科 / 建築専攻

○作品コンセプト

アウトドア好きの30代夫婦をターゲットに計画しました。

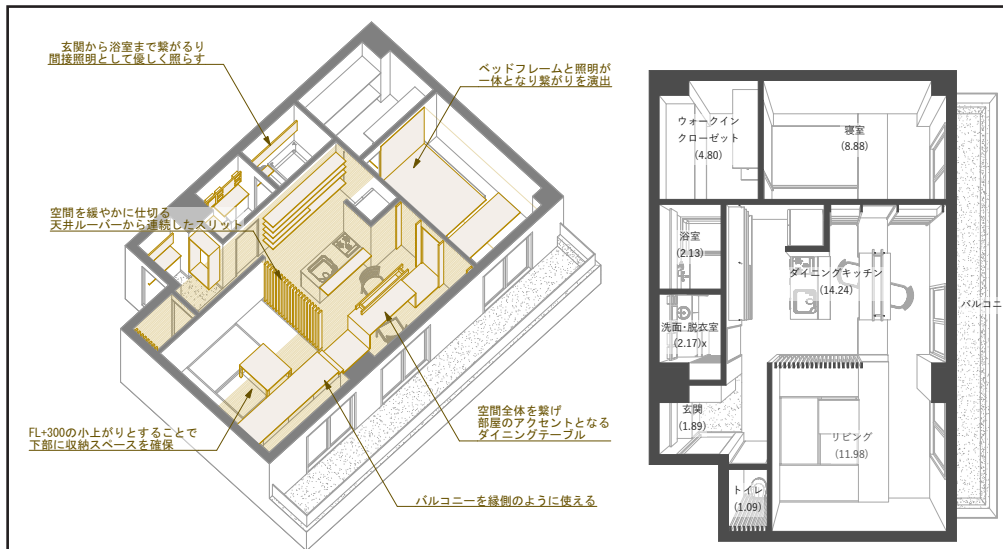
バルコニーが広いという特徴から、バルコニーとの繋がる空間を提案します。玄関だけでなく、バルコニーまで土間を広げることで、連続性を持たせました。また、縁側としても土間を活用で木、外から差し込む優しい光に包まれながらゆったりとした時間を過ごすことができます。また、土間を広くとることで、アウトドア用品も持ち込みやすく、バルコニーでの整備にも運びやすい空間を作りました。

●審査員の評価

- ・多くあった土間を使用した作品のなかでも、土間の使い方が良かった
- ・「アウトドア好き」というコンセプトとの関連性も◎
- ・収納スペースの有効活用ができています

△完全に土間で区切られたことで生活のしにくさが窺える

入選



○作品名：「木の走る住まい」

○制作者：浅井郁明・佐藤光洋

○学校名：東北学院大学大学院 ・ 東北学院大学

○学部 / 専攻名：工学研究科 / 環境建設工学専攻 ・
工学部 / 環境建設工学科

○作品コンセプト

「木が走る」をコンセプトに限られた空間の中で温かみのある広々とした空間を目指して設計しました。

住人は2人暮らしを想定してすべての部屋に「繋がり」を演出できるように部屋を横断する流動性のある家具を計画しました。また、天井にはルーバーを設け、リビングとダイニング・キッチンとの緩やかな間仕切りに連動させ、空間を仕切りながらも一体感を感じられるようにしました。


木材は北海道で採取できる「トドマツ」を使用し、厳しい寒さの中でも温かみのある空間となるよう計画しています。

●審査員の評価

- ・ 木をコンセプトにした温かみのある空間が良い
- ・ 実用性◎
- ・ 図面の見やすさ◎

△インパクトに欠ける

インターン募集

学生の皆様へ  恒志堂 について紹介させていただきます。この度のご縁が繋がりますようお願いしております。

■ 恒志堂 Q&A 恒志堂の建築業務とはどんなものなのか、お答えします！

Q1：入社にあたって必要な実技スキルはありますか？

A1：必須ではありませんが、Adobe Ai や CAD などの操作ができる方を優遇しています。

Q2：恒志堂に入ったら、建築分野でどんな仕事がありますか？

A2：リフォーム、リノベーションプラン作成、
賃貸マンション・ホテル・サービス付き高齢者向け住宅・飲食店の企画及び設計が主な仕事内容になるかと思えます。

Q3：新築マンションなどをつくる上でどんなことを大切にしていますか？

A3：私たちの仕事は、住む人の笑顔をイメージし、暮らしをデザインすることです。
さらに暮らしの中にちょっとしたサプライズを提供していく そういった遊び心も大切にしています。



■ 業務実績 どのような物件を企画してきたのか、一部ご紹介します！



①ピオネロ新道東



③MILA KOSHIDO-KOTONI



④カレラ平岸



②カレラ N13



⑤カレラ平岸

恒志堂ではインターン生を募集しています。
不定期で、ご連絡をいただいた都度実施を検討するかたちです。
インターンを経て、そのまま入社につながることもございます。
みなさまのご応募・ご連絡お待ちしております！

◆恒志堂メールアドレス ▶ koshido@koshido.co.jp